

こども審査員について

こうちこどもファンドに応募したこどもたちの活動に対して、助成するかどうかを審査する役割を担うのが「こども審査員」です。あなたもこども審査員になって、皆の活動を応援してみませんか？



- 活動内容**
- ①事前研修会・事前審査会への参加（6月）
 - ②公開審査会への参加（6月）
 - ③活動発表会への参加（3月）

応募条件 高知市に住んでいるもしくは市内に通勤・通学されている小学4年生から高校3年生（18歳以下）の方
 ※条件に当てはまらない場合でも申込みできる場合がありますので事務局へお問い合わせください。

こうちこどもファンド経験者の声

やまもと りょうへい

山本 綾平 さん

・令和4～5年度こども審査員

が手伝いをしている様子



こども審査員を経験してみて、どの団体もまちづくりに熱心に取り組んでいるところがまず一番に心惹かれました。

私は活動団体のお手伝いにも何度か参加をさせていただいたのですが、熱い思いをもった人たちみんなでやると新しい発想だったり、それまで以上のアイデアが生まれるので楽しいです！

「学校や地域、年齢に関係なく人と関わったり、まちづくりをしている実感を持てる場所」が審査員に限らず、こどもファンドとしていいところだと思います。

ますだ みつよし

増田 光祥 さん

・H28～30、R1～5年度
こども審査員

事前研修会の様子



もともと堅苦しい印象があった「審査員」ですが、実際に経験していく中で、「こどもたちならではの視点や考えを持ち、こどもたちの活動に広く目を向けて、アドバイスをしたりエールを送ったりと、活動を応援、後押しする存在であると感じました。

こうちこどもファンドの魅力は、「こどもの活動をこども目線で見て応援すること」、「人と人をつながることができる貴重な場であること」、「学校では学べない高知や地域のことが知れたり、まちづくりの経験を積めること」です。

事前研修会などで審査員同士でコミュニケーションが取れるのでとても楽しいです。ぜひ、一緒に審査をする仲間が増えてほしいです！

寄附について

未来のまちづくりを支えるこどもたちへの応援の気持ちを、ぜひ個人・団体・企業の皆様からの寄附としてお寄せください。寄附の手続きは簡単ですので、事務局までお気軽にご連絡ください。また、詳細はホームページでもご覧いただけます（寄附金については税制上の優遇措置があります）。

12年間で約1,500万円の
寄附を頂いています！



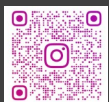
【発行元・こうちこどもファンドに関する問い合わせ先】

高知市市民協働部 地域コミュニティ推進課（〒780-8571 高知市鷹匠町2-1-43）

TEL：088-823-9080 FAX 088-824-9794 E-mail：kodomofund@city.kochi.lg.jp

URL：http://www.city.kochi.kochi.jp/soshiki/21/

こどもファンドの情報をInstagramで発信しています！右のQRコードから、ぜひ「いいね」をお願いします。



高知市こどもまちづくり基金助成事業

こうちこどもファンド

高知市では、こどもたちの自主的なまちづくり活動を応援しています。

こどもたちが「こんなまちにしたい！」というアイデアを、

こうちこどもファンドで実現してみませんか？





こどもたちの夢を応援！ こうちこどもファンド

こうちこどもファンドとは？

こうちこどもファンドとは、「こどもたちのアイデアで住んでいる地域等をより魅力的で住みよいまちにするための活動」「こどもたちの活動によって誰かが喜んでくれる活動」を応援する助成制度です。

こうちこどもファンドのしくみ



応募条件

- ① 18歳以下のメンバーが3人以上いること
- ② ①のメンバーが1つの家族（兄弟姉妹）だけでないこと
- ③ サポートしてくれる大人が2人以上いること

助成金額

1事業あたり 20万円まで
※助成対象は、事業に必要な材料費・文房具代・印刷費・講師謝金等の経費です。

制度の特徴

提案・審査・活動の全てにおいて「こどもが主体」となる、全国的にも珍しい制度です。

①申請（5月）

申込用紙を市へ提出



②公開審査会（6月）

こどもたちが活動を提案し、こども審査員と大人審査員が助成の可否を審査



③活動（7～2月）

こどもたちがまちづくり活動を実施



④活動発表会（3月）

こどもたちが活動成果を発表し、交流



こうちこどもファンドがめざすもの

- ① 将来のまちづくりを支える人材育成
- ② 「こども」を中心としたまちづくりの活性化
- ③ こどもに優しいまち（高知市）の実現



これまでのまちづくり活動の実績

こどもたちの活動内容は、清掃・防災・食・交流などさまざまです。こどもたちのアイデアから生まれ、こどもたちが主体となったまちづくり活動であれば、ジャンルを問わず活動することができます。

清掃



シャッターの落書き消し

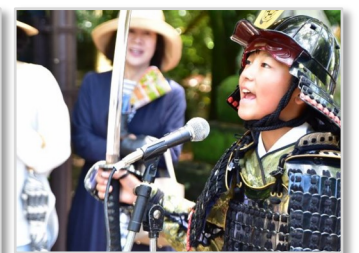


環境啓発イベント

防災



防災クイズの開催



防災劇の披露



スポーツ×ゴミ拾い



学校周辺の清掃活動



飛散防止フィルム貼り



炊き出し訓練

食



料理教室の開催



地域の畑で野菜づくり



ダンスなどのステージ披露



お祭りイベント



山野草で防災食づくり



地元食材を使った食事会



スポーツで交流



英語を使ったゲーム

※このほかにも、地域マップや新聞作成、商店街の振興、交通安全啓発、地域の食材を使ったレシピ作り、史跡めぐり、伝統工芸品のPR、ペットと人間の共生など、さまざまな活動に助成を行いました。

困った時はこどもファンドアドバイザーにご相談を！

まちづくり活動について豊富な知識を持った「こどもファンドアドバイザー」が、活動内容を考えるときのアイデア出しや、活動スケジュールの立て方、公開審査会でのプレゼンテーションの方法や伝え方、活動していくときの注意点など、こどもたちと話し合いながら一緒に考え、アドバイスをしていきます。

やりたい活動があれば、どんな小さなことでもかまいません。お気軽に事務局（地域コミュニティ推進課）までご連絡ください。



こどもファンドアドバイザー
畠中 洋行さん